

桜井民報

●編集・発行：日本共産党桜井市委員会

●連絡先：日本共産党吉田ただお事務所 TEL 46-4930

FAX 46-4930

桜井市栗殿1029-5 吉本ビル201号

吉田ただお

6月議会報告

2012年 8月号

No. 43号



6月定例議会が、6月15日から25日までの11日間の日程でおこなわれました。日本共産党は、市民の切実な願いを市政に届けるため奮闘しました。
また、議会改革委員会が設置をされ、今後、議会基本条例の設置に向けて協議がされます。

上新電機上之庄店出店計画

開発にあたっては最大限の景観・環境への配慮を

吉田議員

4月20日の地元説明会に出された計概要説明書では、ロードサインの高さが15メートルであることや、色彩が赤系統であることなど、計画通り10月に新築をされると、周辺の風景や景観を損なうものになる。

今回、同店が進出を予定しているのは三輪山に面した場所であり、建築物のデザインや色彩など、本来は厳しい規制が必要な場所である。今の時点で、どのような指導をおこなっているのか。

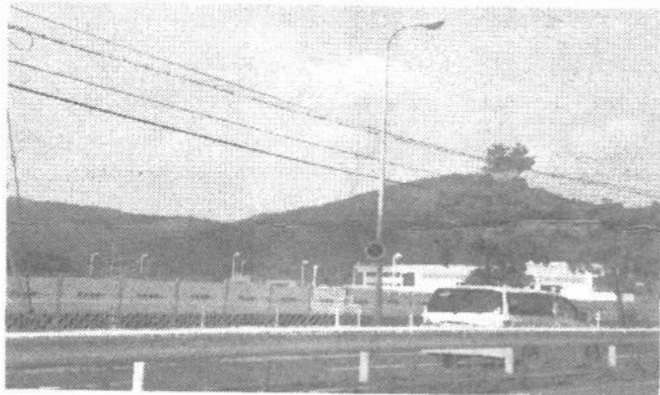
松井市長

市としては、4月に景観行政団体になったことから、周辺の眺望や景観と調和するように、施設の位置や大きさ、設置方法、色

彩に配慮するようにし、ロードサインについては、茶色にするように事業者へ申し入れをしている。

吉田議員

周辺の景観との調和を図るためにも、①ロードサインの高さを10メートル以内にする。②建物やロードサインの色彩を緑か茶系統にする。③歩道と施設の間の緑地帯については、駐車場の車が見えないように樹木を植えるよう主張していただきた



上新電機上之庄店出店予定地

松井市長

ロードサインについては、14メートルに、樹木については、協力すると回答を得ている。

原発への依存から

自然エネルギーへの転換を

早く「地域新エネルギー」ビジョンの策定を

吉田議員

3月11日の東日本大震災でおこった福島原発事故によって、原子力発電に代わる太陽光や風力、水力など、自然エネルギーへの関心が高まり、本格的な導入が課題となっている。

桜井市では市の特性を踏まえた自然エネルギーの開発に役立つ資源をさがすことが大事である。

また、市民、事業者、行政が一体となって、自然エネルギーの導入に取り組みするための方向性を示す、「地域新エネルギービジョン」をつくって、市民と共有することが大事と考えるが。

松井市長

「地域新エネルギービジョン」の策定については、桜井市の地域特性、土地利用、形態等を踏まえて、他のエネルギーの活用と合わせて、先進都市の取りくみについて調査・研究をおこなっていききたい。

補助金制度が必要では

吉田議員

自然エネルギーの利用促進では、①一般住宅への太陽光発電システム設置の普及のために、県内で半数ぐらいの市が補助金制度を設けている。当市でも実施をされた

松井市長

太陽光発電の設置補助について、本市は依然厳しい財政状況にあるので難しいが、必要性を強く感じているので、今後とも検討をしていきたい。
小水力発電、木質バイオマス熱利用については、調査・研究をおこなっていききたい。

高田地区産業廃棄物最終処分場

一刻も早く埋め立て事業を終らせ跡地管理対策を

住民からの悪臭の苦情

市は把握しているのか

吉田議員

この処分場は、①埋立許可期限が2016(平成28)年6月まで、②埋立容量が142万7千367立方メートル、③高さ制限が299・5メートルで、この3項目の内、一つでも達したときは埋立事業は終了することになっている。現時点での埋立容量と処分場の高さを把握しているのか。依然、高田地区、下地区などから悪臭の苦情を寄せられているが、市は把握しているのか、どのような対策を取っているのか。

松井市長

平成23年9月末で残容量が1万6千立方メートルと聞いている。高さについては、標高299・5メートルの高さに目印がついているが、順守するよう県から指導をおこなう予定だ。

悪臭の苦情について

では、平成23年度は2件、24年度は申し立てがない。申し立てがあった場合は、県とともに強く指導をおこなっていききたい。

部分的には高さ制限を越えているのでは

吉田議員

人が地域で安心して生活をしていくうえで、悪臭は耐え難く、生きる権利を脅かすと言っても過言ではない。

市は市民の命や暮らしを守る立場から、事業者に対して徹底的な臭いの原因究明と対策を取らせたい。処分場の埋立てもほぼ終了であるし、高さも4月の確認で、部分的には高さ制限を越えている場所があったということも聞いている。市が県にも働きかけて、一刻も早く埋立事業を終らせ、跡地



高田地区産業廃棄物最終処分場

管理対策をおこなうべきと考えるが。

松井市長

以前から県と連携し立ち入り調査の実施、覆土方法の改善、送風装置・脱臭装置の設置等の対策を確認している。

また、地区区長、県および事業者の立会いのもと、年6回の臭気検査を実施し、規制基準が厳守されていることも確認している。

埋立終了後の処分場の維持管理が適切におこなわれるよう、県とも連携をはかっていきたい。



一歩前進です

JR粟殿貯木場踏切西側の市道に、歩道の白線と歩行者注意の白線が入りました

生活相談は、どうぞこちらへ

日本共産党桜井市議員 吉田ただお事務所
桜井市粟殿1029-5 吉本ビル2階
電話・FAX 0744-46-4930

いじめのない学校に

生徒・教職員・保護者が力合わせて

- 今こそ、学校(先生)と親(保護者)が力を合わせて、問題解決をするために力を合わせるときです。
- 生徒の心のケアをしっかりとこなうためにも、スクールカウンセラーを配置してほしい。

(市内中学校の保護者の意見)



教育長と懇談する吉田議員

吉田議員は8月8日、市内の中学校で女子生徒がいじめを受けた問題で、教育長に教育委員会としての様々な防止策を講じているのかを質すとともに、保護者の意見を伝えました。